会員各位

2024 年度 法政大学高等学校同窓会 総会のご案内

法政大学高等学校同窓会
会長　髙村嘉昭

拝啓　会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より同窓会活動に格別なご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年度の同窓会総会はコロナ禍を乗り越え 4 年ぶりに母校に集い対面で開催することが出来ました。参加者は 10 期から 72 期まで 48 名が集い世代を超えて親交を深めることが出来ました。

今年度は会場を法政大学に移して下記の通り開催いたします。今回は記念講演としてテレビの人気番組「なんでも鑑定団」の鑑定士としてご活躍中の村山元春様（18 期卒）をお迎えして鑑定の裏話なども交えてお話ししていただきますので、ご期待ください。

どうか皆様お誘い合わせの上、奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

なお、ご参加を希望される方は同封のハガキで 6 月 14 日（金）までにご返信くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日　時　2024 年 7 月 6 日（土）　10：30 受付開始　11：00 開会
2. 場　所　法政大学市ヶ谷キャンパス内
   総　会：ボアソナードタワー　26 階 A 会議室
   懇親会：ボアソナードタワー　25 階 スタッフクラブ
   〒102-8160　東京都千代田区富士見 2-17-1
3. 会　費　4,000 円
4. 次　第　11：00 ～ 11：30　総会
   11：30 ～ 12：00　記念講演
   講師：村山元春様（18 期卒）
   ㈱マテリアル取締役
   テーマ：なんでも鑑定団の鑑定士として
   12：15 ～ 13：30　懇親会

以上

進取

法政大学高等学校 同窓会 会報

2024 年（令和 6 年）5 月 10 日（金）第 49 号

発行所　法政大学高等学校同窓会
〒181-0002　東京都三鷹市牟礼 4-3-1
Tel. 0422-79-6233　Fax. 0422-79-6262
https://www.hoseikd.jp
hoseimemory@ebony.plala.or.jp

発行人　髙村嘉昭（同窓会会長）
編集人　大貫光伸（広報委員長）

同窓会憲章

法政大学高等学校同窓会は母校の伝統風土である「良き師、良き友、集い結べり」の精神を継承し、母校の校格向上を目的として一致協力して強力な支援体制を築きます。

さらに「母校の誇り、母校愛、母校への貢献」を共通理念として会員が一体となった活力ある組織を形成いたします。

母校支援と同窓生との絆づくりに邁進！

同窓会会長　髙村 嘉昭（高校 18 期／1966年卒）

卒業生 238 名の入会を歓迎します！

2024 年 3 月 9 日に挙行されました卒業式を終えた 238 名の卒業生の皆さんが晴れて同窓会の会員になりました。

同窓会を代表して女性 126 名、男性 112 名の皆さんの入会を心から歓迎いたしますと共に卒業と入会の記念品として法政ロゴ入りの「真空二重マグ・ココカフェ」を贈りました。

また、12 名のクラス委員の方々には同窓会活動への協力をお願いいたしました。

同窓会は、母校への支援、母校と同窓生、同窓生と同窓生をつなぐ絆づくりに存在価値があると認識しています。

法政大学高等学校同窓会は 1941 年 3 月に旧法政中学と商業学校の同窓会としてスタートし今年で 83 年目を迎えます。一時、戦争の影響を受けて活動の中断があり、名称も変わりましたが校歌に謳われた「進取の気象」「質実の風」の精神は脈々と伝えられ、延べ 28,000 名を超える同窓生に母校の息吹を伝え続けて現在に至っております。

今後も会報「進取」とホームページを通じて母校の状況やクラブ活動で躍動する在校生の姿、卒業生の活躍振りなどを伝えて同窓の輪を広げてまいりたいと思っています。

“総会”は法政大学で開催！ 女性の参加など活動テーマを提案！

今年の総会は 7 月 6 日（土）に法政大学構内のボアソナードタワー 26 階で開催いたします。

昨年は母校で 7 月 29 日に開催しましたが、炎暑にもかかわらずご参加いただきました皆様に改めて御礼申し上げます。

2024 年度も母校の支援と同窓生との絆づくりを念頭に「性差を超えて楽しめる同窓会づくり」「会報のデジタル化・ホームページの充実」「イベントの活性化」「クラブ活動への支援」「役員体制の充実」「予算の効果的な活用」などの取り組みを進めてまいります。

特に 1,249 名を数える女性の参加は活動の重要テーマとして取り組んでまいります。

その先触れとして会報 5 面に女子プロゴルファーとして活躍されている笹原優美さんに登場していただきました。

女性会員の方には機会を見てお声掛けをさせていただく事があるかと思いますが、負担にならない範囲でお力添えをいただければと念願しております。

心躍る在校生の活躍に声援を！

久しぶりに一般公開となった鈴掛祭を訪れました。校内にはクラス企画や文系クラブの展示や公演、体育館でのコンサートや体育会の演技が行われるなど内容の濃さと豊富さに圧倒され生徒さん達の強いパワーを感じました。

そしてこのパワーがいろいろな成果を生み出しているのかと思いました。

それは「2023 年度総長杯英語プレゼンテーション大会最優秀賞」を高校 1 年生 3 名が受賞した事であり、昨年の法政大学「自由を生き抜く実践知大賞」の受賞に続くものです。この他にも「クエストカップ 2023 全国大会」で高校 3 年生 4 名のチームが準企業賞を受賞しています。

クラブ活動も活発です。音楽部の関東大会グランプリやブラスバンド会の東京都高等学校吹奏楽コンクール金賞や 1,000 名余りの観客を魅了する定期演奏会、チアリーディング部の日本選手権大会出場、男子バスケットボール部の東京六大学付属校四校交流大会優勝、サッカー部の全国高校サッカー選手権東京都大会出場、合同チームながらもアイスホッケー部のインター杯出場や東京都代表に 2 名が選ばれたラグビー部の活躍も見逃せません。

母校には体育会 16 クラブ，文化会 9 クラブが活動しています。同窓会はできる限りの支援をしてまいりたいと思っておりますので会員の皆様も是非声援をお送りくださいますようお願いいたします。

「学校はこういうもの」ではなく「こうなったらいいな」という視点へ

法政大学中学高等学校　校長　松浦　麻紀子

２０２３年度高校卒業式答辞において花島 啓太生徒会長は次のように述べました。「グラウンドが真っ暗になるまで部活を頑張ったり、行事で学年の枠を超え学校全体で盛り上がったり、休みの日に遊びに行ったりした、当たり前の日常は色あせることのない私たちの青春です。」日常のふれあいが何より大事であったことが伝わります。

生徒の声を聴き取って進めたジェンダー平等の取り組み

生徒と教師との対話を紹介します。２０２０～２０２１年度の生徒会執行部は、制服による強制を減らし、最低限守るべきルールへと変更するべきと考えました。生徒がアンケートを分析したところ、一定数の生徒が「制服＝学校のブランド」という意見を持っていることがわかりました。１人ひとりが心地よいと感じる制服の形は異なります。その違いを、どこで折り合いをつけるかがポイントとなりました。学校のブランドにこだわるとジェンダーフリーから遠ざかります。議論の末、生徒たちは次のような考えに至りました。制服を着ることで固定化した「男らしさ」「女らしさ」が押しつけられているため、「自分らしさ」を保障する意味で「私服着用可」とする選択肢もありうるのではないか。ネクタイ＝男子、リボン＝女子という固定概念があるから、ネクタイやリボンを「着用する」「着用しない」という選択肢も必要ではないか。こうした議論を経た結果、２０２２年度より次のような校則の改定としました。内容は「スラックスとスカートを自由に選択」「ネクタイとリボンを自由に選択」。また、頭髪規定についても、男女の差をなくすと共に長さに関する文言も撤廃しました。２０２３年度法政大学はダイバーシティ推進を目的として「不必要な男女分けをしない」方針を示しました。付属校はそれに基づいて教育を進めています。

当事者である生徒の意見を尊重

２０２３年度11月第６回三者協議会を開催しました。１つめのテーマは「校内におけるスマートフォンの利用」でした。高校生徒会執行部がカメラ機能に焦点をあてて提案したことによって深い議論がなされました。それを受けて教員と協議した結果、２０２４年度スマートフォンの利用ルールの緩和が決まり、生徒会によるガイドラインが全校生徒に周知されました。２つめのテーマ「法政の学びで育みたいものとは」については、オブザーバー参加の中学生も我もと手を挙げ、「学びたい」という多くの意見を出しました。私たち教員は新たな学びをつくるため、公開授業や付属校間の授業交流を行いました。教員が余白をつくるよう努め対話を深める授業をめざしています。

「子どもの最善の利益」――核兵器と戦争のない世界をめざして、学び、声をあげ続ける

戦争が深刻化したくさんの命が犠牲になっています。本校卒業生の中には平和について学び続け、交流を広げている方々がいます。その行動力の源には中３長崎、高２沖縄修学旅行の学びがありました。卒業生の方々のご活躍を伺うたび、私たち教職員は、励まされています。引き続きご支援の程お願いします。

2023年度 法政大学高等学校 卒業式 2024年3月9日(土)

ご卒業おめでとうございます。2023年度卒業式が3月9日(土)本校体育館にて行われました。

松浦校長の式辞で始まり、大学からは理工学部長伊藤一之様の祝辞、そして卒業生に卒業証書の授与が行なわれ、続いて荒井ＰＴＡ会長、高村同窓会会長が祝辞を述べられました。

式の後はいつまでも「よき師・よき友」との別れを惜しむ姿が見られました。卒業しても生涯に渡って法政高校と繋がりを持てるのが同窓会です。これからは一緒に同窓会活動を楽しみましょう。（総務委員会）

2024年度 法政大学高等学校 入学式 2024年4月6日(土)

ご入学おめでとうございます。2024年度入学式が4月6日(土)本校体育館にて行われました。

松浦校長の式辞で始まり、法政大学から現代福祉学部長久保田幹子様にお越しいただきご祝辞を頂戴しました。続いて荒井ＰＴＡ会長がご祝辞を述べられました。同窓会からは高村会長がお祝に参列しました。

初々しい新入生の皆さん、新しい門出に夢が膨らんでいることと思います。法政高校でたくさんの良い思い出が出来ますよう願っています。（総務委員会）

2023 年度 会計報告（収支決算書 2023.4.1 ～ 2024.3.31）

財務委員会

収入の部 （単位：円）

費 目	項 目	2023年度予算	2023年度決算	備 考
繰越金		2,437,225	2,437,225	
会 費		3,640,000	3,691,448	
（イ）	入 会 金	1,673,000	1,666,000	新卒業生入会金 7,000円×238名
（ロ）	新入会員年会費	717,000	714,000	新卒業生年会費 3,000円×238名
（ハ）	年会費・寄付金	1,250,000	1,239,448	既卒業生会員年会費・寄付金
（ニ）	その他会費	0	72,000	同窓会総会 会費
雑収入		50,000	93,512	総会お祝い金,校友会業務代行手数料,グッズ売上,預金利息
計		6,127,225	6,222,185	
（経常収入）		3,690,000	3,784,960	

支出の部 （単位：円）

費 目	項 目	2023年度予算	2023年度決算	備 考
経常費		990,000	1,096,878	
（イ）	学校協力費	260,000	300,933	学校行事、部活動支援金、卒業記念品 等
（ロ）	会 議 費	30,000	57,658	会議諸費用
（ハ）	組織活動費	100,000	137,000	広告協賛費 等
（ニ）	印 刷 費	10,000	9,020	封筒印刷代
（ホ）	通 信 費	20,000	22,119	メール便代、郵便代
（ヘ）	人 件 費	540,000	540,000	事務局員手当
（ト）	事務用品費	10,000	8,237	諸事務用品費
（チ）	雑 費	20,000	21,911	振込手数料、慶弔費 等
事業費		2,880,000	3,054,475	
（イ）	会報発行費	2,300,000	2,313,349	会報「進取」発行費
（ロ）	HP費用	80,000	300,960	インターネット接続料、サポート保守、サイト運営管理費
（ハ）	総会、委員総会費	300,000	240,166	総会開催費用
（ニ）	同窓会奨学金基金	0	0	同窓会奨学金基金は2022年度1回限り
（ホ）	同窓会奨学金拠出金	200,000	200,000	法政大学LU募金へ同窓会奨学金拠出金として支出
計		3,870,000	4,151,353	
次年度繰越金		2,257,225	2,070,832	
合 計		6,127,225	6,222,185	
（経常支出）		3,870,000	4,151,353	

2024 年度 予算（案）（収支予算書 2024.4.1 ～ 2025.3.31）

財務委員会

収入の部 （単位：円）

費 目	項 目	2023年度実績	2024年度予算	備 考
繰越金		2,437,225	2,070,832	
会 費		3,691,448	3,910,000	
（イ）	入 会 金	1,666,000	1,652,000	新卒業生入会金 7,000円×236 名
（ロ）	新入会員年会費	714,000	708,000	新卒業生年会費 3,000円×236 名
（ハ）	年会費・寄付金	1,239,448	1,250,000	既卒業生会員年会費・寄付金
（ニ）	その他会費	72,000	300,000	同窓会総会 会費
雑収入		93,512	50,000	総会お祝い金、グッズ売上、預金利息
計		6,222,185	6,030,832	
（経常収入）		3,784,960	3,960,000	

支出の部 （単位：円）

費 目	項 目	2023年度実績	2024年度予算	備 考
経常費		1,096,878	1,050,000	
（イ）	学校協力費	300,933	300,000	学校行事、部活動支援金、卒業記念品 等
（ロ）	会 議 費	57,658	50,000	会議諸費用
（ハ）	組織活動費	137,000	100,000	広告協賛費 等
（ニ）	印 刷 費	9,020	10,000	封筒印刷代等
（ホ）	通 信 費	22,119	20,000	メール便代、郵便代
（ヘ）	人 件 費	540,000	540,000	事務局員手当
（ト）	事務用品費	8,237	10,000	諸事務用品費
（チ）	雑 費	21,911	20,000	振込手数料、慶弔費 等
事業費		3,054,475	2,950,000	
（イ）	会報発行費	2,313,349	2,300,000	会報「進取」発行費
（ロ）	HP費用	300,960	150,000	インターネット接続料,サポート保守,サイト運営管理費用
（ハ）	総会、委員総会費	240,166	300,000	総会開催予備費
（ニ）	同窓会奨学金基金	0	0	同窓会奨学金基金は2022年度1回限り
（ホ）	同窓会奨学金拠出金	200,000	200,000	法政大学LU募金へ同窓会奨学金拠出金として支出
計		4,151,353	4,000,000	
次年度繰越金		2,070,832	2,030,832	
合 計		6,222,185	6,030,832	
（経常支出）		4,151,353	4,000,000	

2023 年度 活動報告

1. 役員会の実施
   （4/13, 5/11, 6/19, 9/21, 11/9, 1/20, 3/1, 7/22）
2. 高校入学式に出席（4/7）
3. 法政大学校友会理事会に出席
   （6/24, 9/20, 1/27, 3/19）
4. 校友会付属高校同窓会ブロック会議を開催
   （4/22, 10/21, 3/9）
5. 同窓会会報「進取」第 48 号を発刊（6/15）
6. ラグビー部 OB・OG 会主催のラグビー祭に出席
   （7/22）
7. 同窓会総会を開催（7/29）
8. 鈴掛祭（中高文化祭）に出席（9/24）
9. 全国卒業生の集い「倉敷大会」に出席（11/4）
10. 役員・クラブ委員合同新年顔合わせ会を開催
    （1/20）
11. PTA 新年懇親会に出席（1/27）
12. オール法政新年を祝う会に出席（1/28）
13. 第 9 回同窓会ゴルフ大会を開催（2/16）
14. 三鷹市民駅伝に応援参加（2/18）
15. 付属高校同窓会役員懇親会に出席（2/24）
16. 新卒クラス委員説明会の実施
    （書面配布 3/8）
17. 高校卒業式に出席（3/9）
18. ブラスバンド会の定期演奏会に出席（3/24）

2024 年度 活動計画（案）

1. 役員会の定期開催
2. 同窓会総会の開催（7/6 予定）
3. 同窓会会報「進取」第 49 号の発刊
   （5 月中を予定）
4. 第 10 回同窓会ゴルフ大会の開催
   （2025 年 2/20 予定）
5. 母校との協力・支援体制の強化
6. 女子部会設立の推進
7. クラス・クラブ委員との連携強化
8. 会報「進取」およびホームページの在り方検討
9. 校友会終身会員の増強
10. 法政大学校友会との協力体制の強化
11. 付属校同窓会との協力体制の強化
12. PTA との協力体制の強化
13. 付属校役員懇親会の幹事校としての開催
    （2025 年 2 月を予定）

監査報告書

2023 年度（2023 年 4 月 1 日～ 2024 年 3 月 31 日）、同窓会収支決算書の会計監査を 2024 年 4 月 2 日に実施しました。会計監査の結果、業務の執行および決算書類、会計処理は適正に実施されており、収支決算書は適正であることを認めます。

2024 年 4 月 2 日

会計監査　大野　祐司

会計監査　金井　実

HOSEIだより クラブ活動報告

20以上ある法政高校クラブ活動の内、今回は3つのクラブから現在の活動の様子を報告していただきました！（※順不同）

チアリーディング部

法政大学高等学校チアリーディング部HURRICANESは2024年度で創部18年目となります。

2023年度は計23名（3年生9名、2年生5名、1年生9名）で活動し、6月の関東チアリーディング選手権大会では高等学校部門第10位となり、夏の全国大会へ出場権を獲得しました。7月には昨年度から再開した野球応援を発声ありで行うことができました。8月に行われたJAPAN CUP 2023チアリーディング日本選手権大会・高等学校部門で準決勝14位と、目標の12位決勝進出とはなりませんでしたが、3年生最後の大会を全力を出し切って終えることができました。その後9月に行われた鈴掛祭でのブラスバンド会との合同演技では、入場制限を行う必要があるほど沢山の方に来場していただきました。最高の舞台で3年生が引退をした後、年明け1月には新人戦となる全日本高等学校チアリーディング選手権に出場いたしました。

HURRICANESは2年後の2026年に創部20周年を迎えます。いつも応援していただいているみなさまに「元気・勇気・笑顔」をお届けできるよう、2024年度も全力で活動して参ります。夏の全国大会や文化祭などにもぜひ足をお運びください！

サッカー部

現在、高校サッカー部は高三13名、高二16名、マネージャー7名の計36名で、週5日活動しています。日曜日や長期休みは多くの学校と対外試合も積極的に行っています。

昨年度は8年ぶりに夏の選手権で二次予選まで進むことが出来ました。結果は1回戦敗退ですが、東京都1部リーグ相手に健闘した試合内容でした。悔しさを抱えながらスタートした新チームは、尊敬できる先輩のもとでできた貴重な経験と培った技術を生かし、昨年の結果を超えるため、さらなる高みを目指して各々が目の前にある課題に懸命に取り組んでいます。

また、昨年度から一回の試合ごとに各選手のパス成功率の算出と記録や月に一回シャトルランと筋力測定を行い、選手個人のモチベーションの向上に繋げています。こうした様々なサポートを行える体制を整え、サッカーを全力でプレーできる環境づくりも大切にしています。

これからも顧問、コーチ含め部員一同、一つでも多くの勝利を目指して懸命に、そしてサッカーを楽しむことを忘れず部活動に励んでいきます。

高校サッカー部
MG代表　藤山　遙花

剣道部

本校剣道部は2024年に創部70周年を迎えます。

2007年の校地移転・共学化以来、中高男女が一緒に稽古をしています。移転当時は中高合わせて15名程度だった部員も、今では30名以上に増え、ここ数年は男子部員数を女子部員数が上回る状況です。

剣道は性別・年齢を問わず個々の技倆に応じた稽古ができるため、小学校からの経験者も中学・高校から始める者も、各自がそれぞれのペースで上達していきます。稽古を続ける者のほとんどが、小・中学校から始めた者は高校卒業時までに三段を、高校から始めた者は卒業までに二段を取得しています。

稽古においては、一中高時代からの「剣友会（OB・OG）」から支援をいただき、毎年合同稽古を行っています。上は70代から下は中1までが一緒に稽古をする姿は、剣道の持つ特性をよく表しています。

最近の戦績は、2021年度東京都高等学校秋季剣道大会男子Ⅱ部での第三位、翌2022年度の同大会での敢闘賞（ベスト8）入賞です。また、2023年度三鷹市種目別スポーツ大会剣道競技中学団体の部で優勝しております。

卒業後も法政大学において剣道を続ける者がいます。派手さはない競技ですが、今後とも剣士たちの活躍を見守っていただきたくお願いいたします。

第9回「同窓会ゴルフ大会」が開催されました

一日を共に過ごした組の仲間との穏やかな声。久し振りに会う知己と年の差をも超えた飾りのない会話の響くティーパーティー。

厳しい寒気ながらも穏やかな日差しが注ぐ2024年2月16日。千葉県市原市のキングフィールズゴルフクラブにて第9回法政大学高等学校同窓会ゴルフ大会が開催されました。

『これじゃスコア悪くても天候のせいにできないな』『今日ドライバー新品なんだよ』『近頃調子いいみたいだね』と、言い訳ともプレッシャーとも、気の置けない掛け合いをしつつ思いを秘めて、定刻通りにティーオフして行く同窓生。大たたきもナイスバーディーも、楽しくも悲喜こもごものプレーが繰り広げられたようです。

ラウンド後の表彰式が賑やかに、そして和やかに岡本さん（18期）の司会により進行して行きます。

参加者は5期（89歳）の秋山さんを筆頭に、法政大学ラグビー部元監督の武村さん（18期）も参加。最年少は45期竹末さんと、多士済々の面々が集いました。

24名の同窓生にて手に汗握る争いが繰りひろげられ、優勝は36期の岩本さん。準優勝者も同じく36期の井澤さんが獲得。昨年優勝の18期沖さんは、ハンディに恵まれず下位に沈んでしまいましたが、さすがの実力者ベストグロスを獲得。次年度の奪還を目指す様子です。

様々な賞の表彰後、最後は高村同窓会会長（18期／法政大学応援団第44代団長）のリーダーにより、全員で校歌斉唱。次回大会での再会を約束して散会いたしました。

次回開催は、2025年2月20日（木）キングフィールズにて開催を予定しております。

参加をご希望の方は同窓会事務局までご連絡ください。お申込みをいただいた方と、過去ご参加の皆様には改めてご案内致します。

どうぞ、皆様お誘いあわせの上ご参加くださいますようお待ち申し上げます。

（事業委員会）

第10回「同窓会ゴルフ大会」開催のお知らせ

【開催日】2025年2月20日（木）
【場　所】キングフィールズゴルフクラブ
千葉県市原市新巻377

【会　費】
参加費　3,000円
プレー費　13,000円
（キャディー・昼食費付）
（70歳以上の方はゴルフ場利用税が免除されます）

【申込先】
法政大学高等学校同窓会事務局
TEL 0422-79-6233
E-mail
hoseimemory@ebony.plala.or.jp

ゴルフ大会の案内状をご希望の方は同封のはがきの「□第10回ゴルフ大会の案内状を希望します」の□欄に✓印をご記入の上ご返送ください。
お申し込みをいただいた方、また過去に同窓会ゴルフ会にご参加された方には改めてご案内状をお送りいたします。

2023年度（2024年3月卒業）新卒クラス委員紹介（高76期）

（クラス別　50音順掲載）

1組　後藤　和将・山口　翔大
2組　福山　翼・諸遊　敦彦
3組　北島　圭将・廣居　大樹
4組　篠　えい太・平山　理桜
5組　小玉　健人・八角　晴
6組　狩谷　葵・皆川　幸生

ひたむきに歩み続ける同窓生を紹介します！

笹原 優美

法政大学高等学校
63期生（共学2期生）
平成23年卒
女子プロゴルファー

You Tubeでのレッスンも好評です！

親の勧めで始めたゴルフ。司法試験に受かるよりも難しいといわれるJLPGAプロテスト合格へ、挑戦を続けています。

その理由とこれからをプレジデントオンラインが取材、掲載されました。

また、日本ゴルフ協会（JGA）が取材、サイトにも掲載されています。

本文は左記のQRコードからご覧ください。

（記事著作権の関係上ご了解ください）

ゴルフダイジェスト・オンライン

日本ゴルフ協会（JGA）

OB訪問

活躍する卒業生

ドリプレ・ローズガーデン
オーナー
清水幸三さん

法政大学第一高等学校
1974年卒業 26期生

5000坪に500品種3000本のバラ園

コピーライターとして100を超える広告賞受賞

1986年デザイナーの奥様と広告企画制作会社、株式会社シーダッシュを設立し、30年間に渡り広告業界で奮闘。東映を始め、角川映画、東宝などの映画広告からスタート、「あぶない刑事」「ぼくらの七日間戦争」などの広告を制作。1992年にNTTドコモの誕生キャンペーンを受注、サザンオールスターズを起用したCMが話題となる。2007年からは世界自然遺産をテーマにしたキャノンの環境企業広告や積水化学、三菱電機の企業広告を手がけてきた。これまでに受賞した広告賞は読売広告大賞を始め、国内外を問わず100以上に及び、ドイツのハンブルグミュージアムなど、海外の美術館にも作品がコレクションされている。

人生の転機

そんなオーナーの人生を変えたのは、アメリカの園芸家ターシャ・テューダーに憧れる奥様の「手つかずの山の中でバラを思いっきり育てたい」という希望だった。粘り強い奥様の説得に21世紀に突入したころ、川崎の自宅を売却し、バラ園を実現することを決意した。候補地として温暖な気候の房総半島を選び、それから約2年間、雨が降っても、風が強くても、雪が降っても週末は房総へ（お二人のブログから）、土地探しに奔走した。その間紹介された物件は32件、房総半島の不動産業者の間では「おかしな夫婦がバラ園用地を探している」との噂も流れていたという。

夫婦二人での開墾

土地も決まりいよいよ仕事を続けながらの開墾が始まる。金曜日の夜現地に来て土曜日、日曜日と草刈り、月曜日に出勤する生活が続いた。テント暮らしをしていたため村の人からは「何をしているのだろう」と不思議がられ、「ホームレスが住み着いた」という人まで出てくる始末。しかし次第に村の人の理解を得ることができ、食料や水を差し入れてくれたり、刈った草を燃やしていると子どもがお芋を持ってきてくれて一緒に焼き芋にして食べたりと人の温かみを感じる日々となっていった。中でもありがたかったのが農耕器具会社の人が貸してくれたユンボと大型草刈り機で、それまでの10倍のスピードで作業が進んだ。開墾の中で一番ハードだったのが抜根（ばっこん）。これは篠竹の根っこを抜く作業で、ユンボで1mくらい掘って穴に入り、伸びた根を手で取り除くことを3回繰り返す。想像を絶する過酷な労働で、1日が終わると精魂尽き果ててしまう。そんな時の唯一の楽しみは、仕事を終え、麓のスーパー銭湯に入ることだった。悪戦苦闘の末、開墾が完了した夏の終わりに、すっかり平らになった土地に沈む夕日を眺めて二人でほのぼのとした達成感を味わっているとき、「ここをドリーミング・プレイスという名前にしよう」と奥様が呟いたのが名前の由来となっている。

年間5万人の来園者

園内には、イギリスからのイングリッシュローズやオールドローズが500種、3000本植えられ、日本では珍しい宿根草やハーブなど四季折々の草花もあふれている。元々個人邸のガーデンを想定して始めたもので一般公開は念頭においていなかったが、完成が近づくとどこから聞きつけたのか昼夜を問わず人が入りこむようになり、地元の人たちの声もあり、開園時間や入園料などのルールを決めて、2010年から一般公開を開始した。東日本大震災があった2011年にはテレビ朝日系「人生の楽園」（土曜日18時から放映）で紹介され、その後もテレビ、雑誌などで数多く取り上げられたことから、北海道や九州など全国からの来園者があり、その数は年間5万人に及ぶ。

無農薬栽培へのこだわり

開園当時は病気にかかったり、虫に食われたバラをお客様にお見せするのは気が引けるとの思いから農薬を使用していた。しかしこれだけの数のバラの消毒となると1カ月で1トンを超える農薬を撒かなくてはならない。かなりの重労働の上に、何度か行っているうちに体調を崩してしまう。そこで2012年秋に完全無農薬栽培に切り替えることを決断、それからというも

第36回 法政大学付属高校同窓会役員懇親会

２０２４年２月24日（土）17時より川崎日航ホテルに於いて第36回法政大学付属高校同窓会役員懇親会がコロナ禍後、４年ぶりに開催されました。

法政第二工業高等学校同窓会が幹事校となり、坂戸俊夫法政大学校友会副会長、和仁達郎法政国際高等学校校長、石川秀和法政中・高等学校副校長のご臨席を賜り、各付属校役員と合わせて38名が出席して終始、和やかな懇親会となりました。各御来賓のごあいさつのあと、高村嘉昭会長の乾杯でスタート。各同窓会の近況報告、役員の紹介、校歌斉唱（エール！高村嘉昭法政高校同窓会会長）後、土屋義治法政第二工業高等学校同窓会代表のご挨拶で閉会。オール法政の揺るぎない絆を改めて感じた一日となりました。

（広報副委員長　佐藤博之）

※次回の第37回は法政高校同窓会が幹事校となります。

卒業生が経営するお店を紹介します

伊澤孝司さん（1984年卒・36期）

JR中央線阿佐ヶ谷駅前に店を構える魚料理専門店です。

体にやさしい新鮮な海の幸をリーズナブルに、みなさまに楽しんでいただくことをモットーに営業しております。

仕入れには独自のルートを開拓し、産地からの直接仕入れを行っています。鮮度はもちろん、その土地でしか漁れない魚をご紹介したり、旬の魚を扱うことに力を入れております。

お手軽な定食メニューも豊富に取り揃えていますので、お一人様からご家族連れ・サークルのお集まりなどにお気軽にご利用ください。

店主は36期の卒業年に数回同期の仲間との集まりがあり、卒業から40年経った今でも親交を深めております。

お近くにお立ち寄りの際は、ぜひお店にお立ち寄りください。

※なお、「同窓会会報」をご持参の方には「ドリンク一杯サービス」させていただきます。

おさかな食堂

住所：東京都杉並区阿佐谷南 2-14-12
TEL：03-3311-3871

の、無農薬に関する本を片っ端から読み試行錯誤を繰り返す。ある日定年後ハワイで無農薬の植物園を20年営んだという老夫婦が訪ねてきてくれ、様々なアドバイスを頂いた。梅雨時の葉が落ちてしまったバラや、夏の黒点病で傷んだバラ、生育不良でさびしげなバラを見るたびに、農薬を撒いてしまおうと何度も思ったが、老夫婦からの「３年我慢しなさい」という言葉を糧に、無農薬を貫いている。その結果一時姿を現さなくなっていた鳥や動物、昆虫も戻ってくるようになった。

ペット同伴ＯＫ ただしワンちゃんだけはＮＧ

このほか園内には、英国から取り寄せた古材で作られたコテージの中に、イギリスのカントリーサイドで直接夫婦が買い付けた本物のアンティークをどこよりも安く買うことができる「ドリプレSHOP」と英国流手作りのスコーンや豪華なアフタヌーンティ、パスタなどのランチが楽しめる「ドリプレCAFE」も設けられている。ランチではオーナー自らが毎日手作りするハーブカレーが好評だ。また10匹の猫が「猫スタッフ」として園内のあちらこちらで来園者を迎えてくれる。そのためペット同伴での来園は可能だが、犬だけはお断りとのことだ。ガーデンには何本もの樹木も残されている。その中に柿の木があったので「柿を狙って熊が出てくるのでは」と尋ねると、「千葉には熊はいませんよ」と笑って答えてくれた。

同窓生の皆さん、ぜひ一度「夢見る場所」を訪れてみませんか。

The Dreaming Place ROSE GARDEN.
ドリプレ・ローズガーデン
https://www.dreaming-place-garden.com
千葉県君津市大野台 815-85
TEL. 0439-37-3767
アクセス：館山道　君津 IC から車で 15 分

2024年度 法政大学高等学校同窓会 役員名簿

役　職	氏　名	卒業期	備　考
名誉会長	松浦 麻紀子		法政大学中学高等学校校長
会　長	髙村　嘉昭	18	
副会長	岡本　眞司	18	総務委員長兼務
〃	大貫　光伸	32	広報委員長兼務
〃	吉岡　郁典	〃	財務委員長兼務
〃	萩原　光博	37	
総務　委員長	岡本　眞司	18	副会長
総務副委員長	佐伯　利昭	26	
財務　委員長	吉岡　郁典	32	副会長
財務副委員長	渡辺　康太	43	事業委員長兼務
広報　委員長	大貫　光伸	32	副会長
広報副委員長	佐藤　博之	33	
組織拡充　委員長	福地　達哉	〃	
組織拡充副委員長	中村　健一	〃	
〃	坪井　孝	36	
事業　委員長	渡辺　康太	43	財務副委員長兼務
会計監査	大野　祐司	33	
〃	金井　実	35	

法政大学中学高等学校PTA・同窓会事務局　野口　有紀
佐々木　千恵

同窓会会報紙『進取』デジタル化のお知らせ

会報紙の送料高騰により、同窓会活動費の逼迫が確実視されるため、今後発行数量を順次削減し、代替媒体としてホームページを活用する方向で検討しております。
下記のQRコードまたはURLからホームページにアクセスしていただくことで、過去の会報と共に閲覧が可能です。
会報紙（従来の紙）をご要望される方は、同封の返信用はがきの【会報紙「進取」の発送を希望します】に☑印を入れ、必要事項を記入して返信してください。
（今回は2003年度～2022年度卒業の同窓生が対象です。それ以外の方には2025年度も従来通り発送されます）
ご理解ご協力のほど宜しくお願い致します。

▶ホームページはこちらからご覧になれます。
https://www.hoseikd.jp

削減計画

- 2024年（進取49号）　従来通り発行
- 2025年（進取50号）　削減数量 3,000～4,000部（2022年度卒～2003年度卒）
- 2026年（進取51号）　削減数量 約3,000部（2002年度卒～1983年度卒）
- 2027年（進取52号）　削減数量 約1,500部（1982年度卒～1973年度卒）
- 2028年（進取53号）　削減終了
- 卒業後2年間は、同窓会活動の周知として会報紙を送付いたします。
- 会費納入者・各年度クラス委員・送付希望者へは、従来通り送付いたします。

「同窓会奨学金制度」

同窓会奨学金は高校在学中に経済的援助が必要になった生徒さんを支援することを目的に2022年度にスタートしました。
2022年度は2名の生徒さんへ、2023年度は1名の生徒さんへ支給させていただきました。
生徒さんからは感謝の気持ちのこもったご丁寧なお礼状が届きました。
奨学金は皆さまからのご寄付を原資として毎年20万円をリーディングユニバーシティー法政募金の「法政大学高等学校同窓会奨学金口」へ拠出しています。
この制度の持続のために引き続き温かいご支援をお願い申し上げます。

楽しい時を創る
――同窓会では新スタッフを募集しています！

同窓会を楽しくするために一緒に活動していただける方を募集しております。

- 参加して良かった、楽しかったイベントを一緒に考えてみませんか?
- 女性による女性が楽しめるイベントを考えたり実行したりしてみませんか?
- 何もないけど時間はあるので一緒にて楽しみたい方エントリーしてみませんか?

住所変更・改姓等のご連絡は同窓会へ

毎年１回、同窓会員全員に同窓会報をお送りしていますが、転居先不明等で返送されるものが少なくありません。
ご住所が変更になった場合、下記の住所変更届にご記入いただき、郵便、FAX、Ｅメールなどでお送りください。
※同窓会報の送付は日本郵便以外の運送会社に委託することもございます。郵便局へ転居届を提出されていても、他の運送会社には共有されておりませんので、同窓会事務局にもご一報ください。

お振込先

銀行名：**ゆうちょ銀行**（9900）
店名：**019店**（ゼロイチキュウ店）
（支店番号 019）
預金種目：**当座預金**
口座番号：**0076931**
口座名義：**法政大学高等学校同窓会**

同窓会 年会費（三千円）および寄付金納入のお願い

同総会費の収入は、皆様方のご協力により年々増加しておりますが、一方で支出の方も学校協力費（生徒部活動支援、同窓会奨学金等）、同窓会会報費など増加しております。収支バランスには気をつけていますが、財務状況はなかなか良くなりません。繰越金が年々減少しています。
収入元は同窓会年会費と新卒業生の入会金だけです。今年度は会費納入に関係なく、同窓会会報は同窓生に（一万二千部程）を発送致しました。
会員各位には、この状況をご理解いただき、今年度も同窓会年会費（三千円）のお振込みおよび寄付金のご協力をお願い申し上げます。
振込用紙は会報に同封いたしました。
同窓会振替口座に他金融機関からお振込をいただく場合の店舗番号は左記のとおりです。（財務委員長　吉岡 郁典）